

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/04/01号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド上昇止まらず続く歴史的な高値更新

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



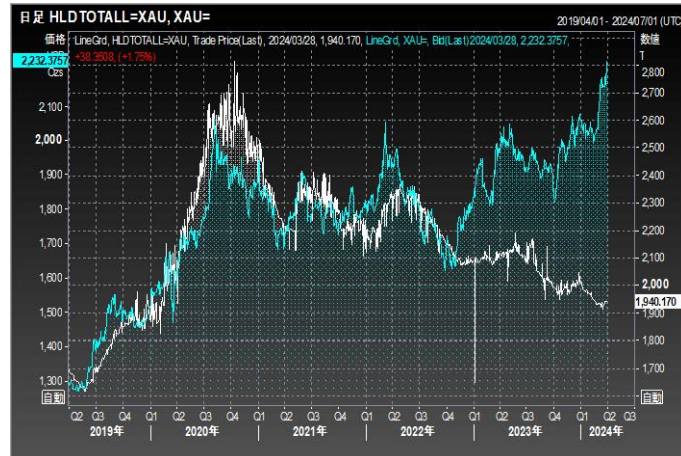
ゴールドがunstoppableという記事を目にしました。まさにそのタイトル通り、ゴールドは前々週の少しだけのディップのあと、金曜日からのイースター休暇へ向けて特にその直前木曜日のマーケットクローズ、つまりGlobexの終わりである金曜日の日本の早朝6時に高値引け。つまりそれが歴史的な高値となってイースターに突入しました。ドル建ての歴史的な高値は2234ドル、円建ての高値は10873円となり、金曜日の税込み金小売価格は税込み12000円となりました。短期的なゴールドの上昇要因としてなにか特別なものがあるわけではなく、ドル金本意制であったブレトンウッズ体制が1971年の米ニクソン大統領により破棄されて以来の通貨の価値毀損、その裏返しであるゴールドの価値上昇が投資家により認識されつつあるのではないかと考えます。3月は9%の上昇、年初からの第一四半期でも8%の上昇となっています。これだけの上昇が、なにか大きな一つのイベントで起きているわけでは無いと言うことがまさに上記のような「歴史的必然性」の流れではないかと考えるのです。紙幣の発行量は増え続けています。とすればそれに対するゴールドの価値上昇は必然と言えるでしょう。歴史的な高値に躊躇する投資家が多いのは過去からの事実ですが、その考えにかかわらず高値は更新され続けています。現在の「静かな上昇」、まったく熱狂を感じない上昇こそ投資家が注目すべき点でしょう。特に3月に入ってからの一部のなんらかの要因のための熱狂的な買いの集中による上昇ではなく、目立った材料がない静かな上昇は投資家にとっては歴史的な高値、過去の価格を気にするべきではなく粛々とゴールドをポートフォリオに入れて行くべきというサインだと思います。下がったら買おうで買えるのであればいいのですが、そういう投資家の多くは下がったら、あの時買わなくてよかった、でもっと下がるのを待とう、となり結局買えないままゴールドはそれ以上に上がって行く、となるのが落ちなのです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドが歴史的な高値を更新し続けているにもかかわらず、シルバーの動きはやはり頭の重たいものとなっています。シルバーは歴史的な高値の半分にも行っていません。その意味でもシルバーの割安さはずっと続いています。それがいつかは是正されるはずですが、ゴールド一極集中はまだまだ続きそうですが、シルバーは気を長く待つ、が肝要ということだと思います。



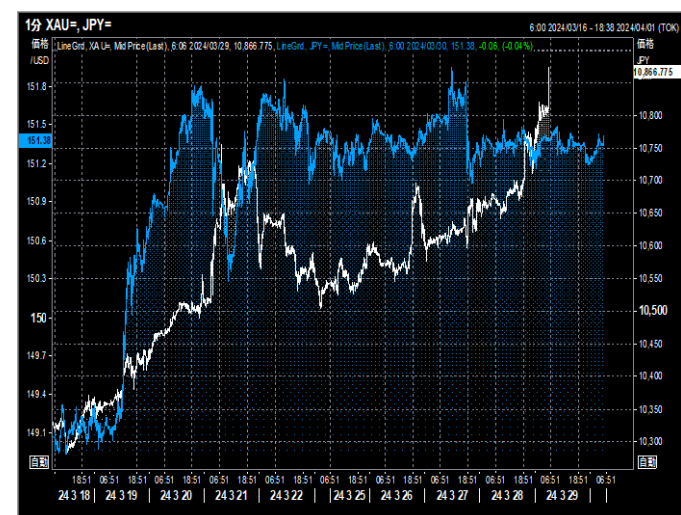
Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

「プラチナの現状」

プラチナが900ドルを挟んだ狭いレンジでの動きに終始する間にゴールドだけが上昇を続け、ゴールドとプラチナの値差が1320ドルと歴史的最大の値差となり、それがまだまだ拡大し続けていく傾向でしょう。シルバーと同じくプラチナの割安度はまだまだ拡大する方向でしょう。それが修正の動きになるまではまだ時間がかかりそうです。



円建てゴールドとドル円



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで